

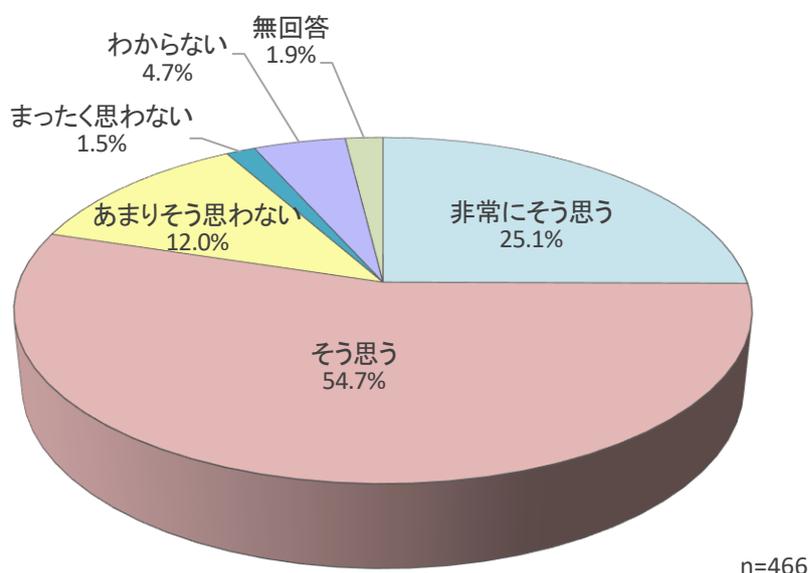
1 4. 宇都宮産の農産物について

(1) 宇都宮産の農産物の購入意欲

◇ 「非常にそう思う」と「そう思う」を合わせた【そう思う（計）】が約8割

問 3 2 「宇都宮産」の農産物を積極的に選択して購入したいと思いますか。	(○は1つ)
	n=466
1 非常にそう思う	25.1%
2 そう思う	54.7%
3 あまりそう思わない	12.0%
4 まったく思わない	1.5%
5 わからない	4.7%
(無回答)	1.9%

<図IV-14-1>全体



「宇都宮産」の農産物の購入意欲については、「非常にそう思う」が 25.1%、「そう思う」が 54.7%で、これらを合わせた【そう思う（計）】は 79.8%であった。一方、「あまりそう思わない」が 12.0%、「まったく思わない」が 1.5%で、これらを合わせた【思わない（計）】は 13.5%であった。（図IV-14-1）

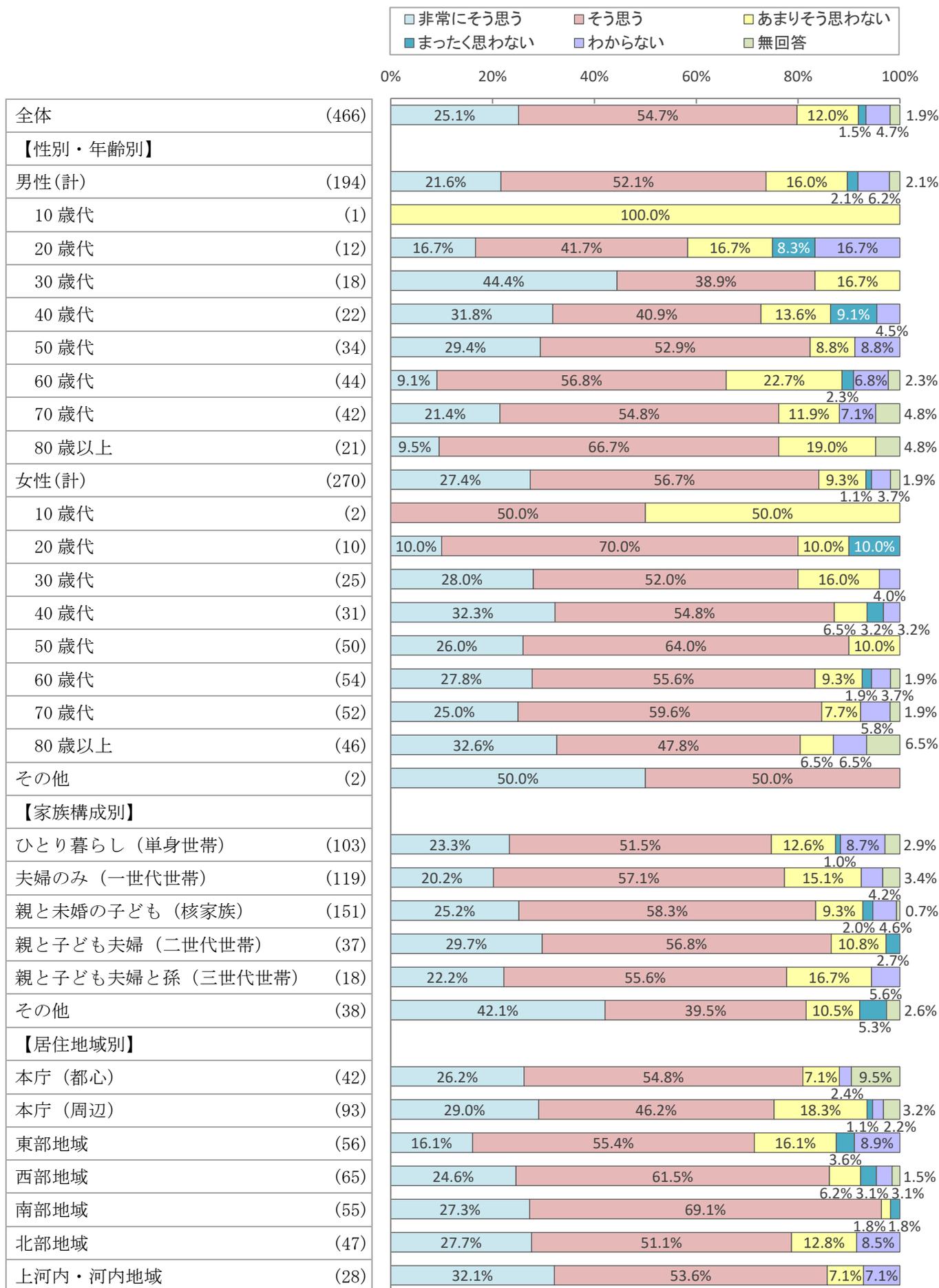
<参考>

性別・年齢別でみると，【そう思う（計）】は<その他>を除くと，<女性 50 歳代>が 90.0%で最も高く，次いで<女性 40 歳代>が 87.1%であった。一方，【思わない（計）】は<男性 10 歳代>が 100.0%，次いで<女性 10 歳代>が 50.0%であった。（図IV-14-2）

家族構成別でみると，【そう思う（計）】は<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が 86.5%で最も高く，次いで<親と未婚の子ども（核家族）>が 83.5%であった。一方，【思わない（計）】は<その他>を除くと，<親と子ども夫婦と孫（三世帯世帯）>が 16.7%で最も高く，次いで<夫婦のみ（一世帯世帯）>が 15.1%であった。（図IV-14-2）

居住地域別でみると，【そう思う（計）】は<南部地域>が 96.4%で最も高く，次いで<西部地域>が 86.1%であった。一方，【思わない（計）】は<東部地域>が 19.7%で最も高く，次いで<本庁（周辺）>が 19.4%であった。（図IV-14-2）

<図Ⅳ-14-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

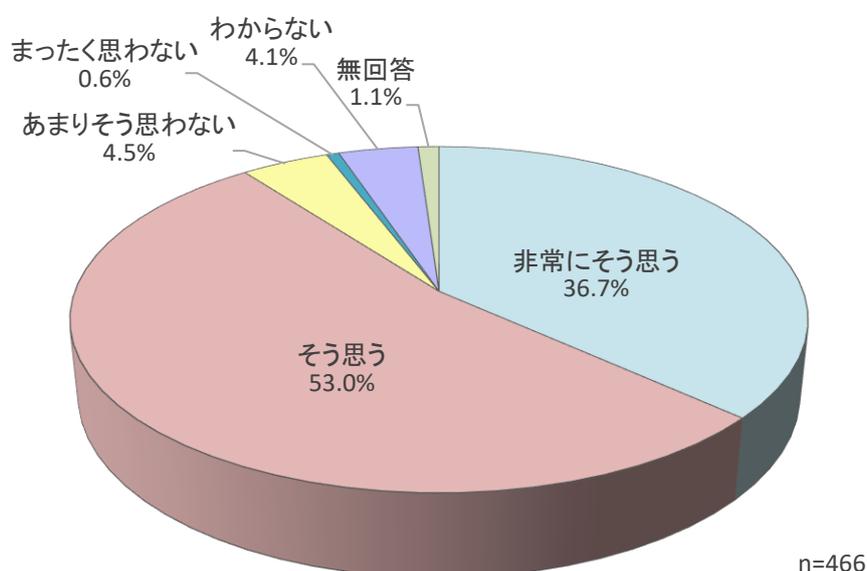


(2) 宇都宮の農業を大切にしたいと思うか

◇ 「非常にそう思う」と「そう思う」を合わせた【そう思う（計）】が約9割

問33 宇都宮の農業を大切にしたいと思いますか。		(○は1つ)
		n=466
1	非常にそう思う	36.7%
2	そう思う	53.0%
3	あまりそう思わない	4.5%
4	まったく思わない	0.6%
5	わからない	4.1%
	(無回答)	1.1%

<図IV-14-3>全体



宇都宮の農業を大切にしたいと思うかについては、「非常にそう思う」が36.7%、「そう思う」が53.0%で、これらを合わせた【そう思う（計）】は89.7%であった。一方、「あまりそう思わない」が4.5%、「まったく思わない」が0.6%で、これらを合わせた【思わない（計）】は5.1%であった。（図IV-14-3）

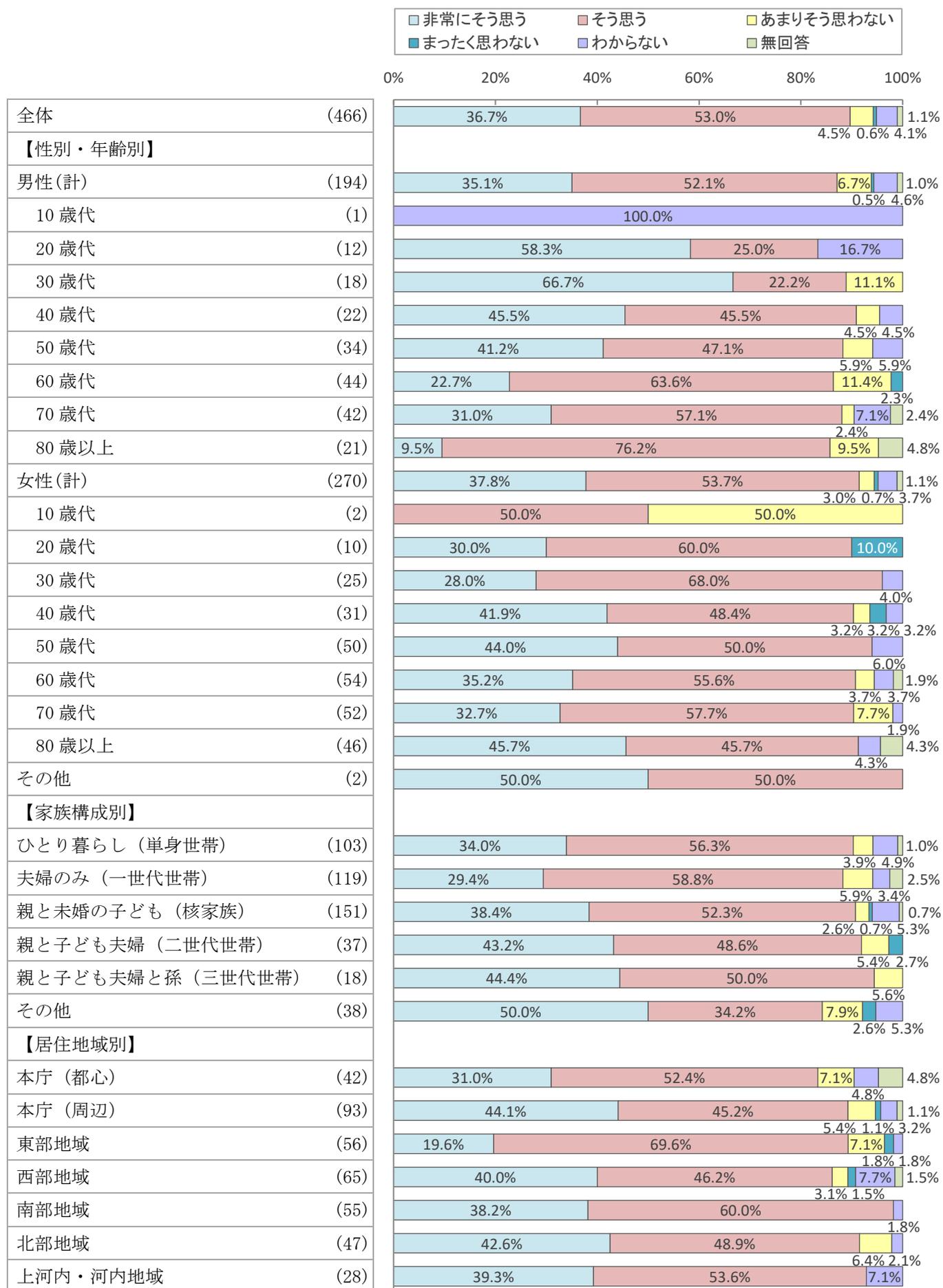
<参考>

性別・年齢別でみると、【そう思う（計）】は<その他>を除くと、<女性30歳代>が96.0%で最も高く、次いで<女性50歳代>が94.0%であった。一方、【思わない（計）】は<女性10歳代>が50.0%で最も高く、次いで<男性60歳代>が13.7%であった。（図IV-14-4）

家族構成別でみると、【そう思う（計）】は<親と子ども夫婦と孫（三世代世帯）>が94.4%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が91.8%であった。一方、【思わない（計）】は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が8.1%で最も高く、次いで<夫婦のみ（一世帯世帯）>が5.9%であった。（図IV-14-4）

居住地域別でみると、【そう思う（計）】は<南部地域>が98.2%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が92.9%であった。一方、【思わない（計）】は<東部地域>が8.9%で最も高く、次いで<本庁（都心）>が7.1%であった。（図IV-14-4）

<図IV-14-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

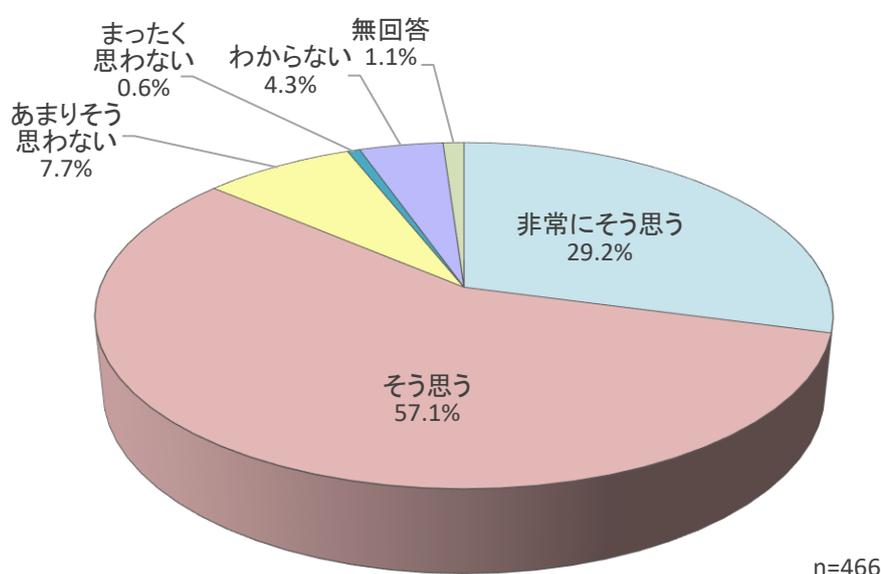


(3) 環境に配慮して生産された農産物の購入意欲

◇ 「非常にそう思う」と「そう思う」を合わせた【そう思う（計）】が8割半ば

問34 環境に配慮して生産された農産物を積極的に選択して購入したいと思いますか。 (○は1つ)		n=466
1	非常にそう思う	29.2%
2	そう思う	57.1%
3	あまりそう思わない	7.7%
4	まったく思わない	0.6%
5	わからない	4.3%
	(無回答)	1.1%

<図IV-14-5>全体



環境に配慮して生産された農産物の購入意欲については、「非常にそう思う」が29.2%、「そう思う」が57.1%で、これらを合わせた【そう思う（計）】は86.3%であった。一方、「あまりそう思わない」が7.7%、「まったく思わない」が0.6%で、これらを合わせた【思わない（計）】は8.3%であった。

(図IV-14-5)

<参考>

性別・年齢別でみると、【そう思う（計）】は<その他>を除くと、<男性10歳代><女性10歳代>が100.0%、次いで<女性40歳代>が96.8%であった。一方、【思わない（計）】は<男性30歳代>が16.7%で最も高く、次いで<男性80歳以上>が14.3%であった。(図IV-14-6)

家族構成別でみると、【そう思う（計）】は<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が89.2%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫（三世帯世帯）>が88.9%であった。一方、【思わない（計）】は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が10.8%で最も高く、次いで<ひとり暮らし（単身世帯）>が9.7%であった。(図IV-14-6)

居住地域別でみると、【そう思う（計）】は<南部地域>が96.4%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が92.8%であった。一方、【思わない（計）】は<北部地域>が14.9%で最も高く、次いで<東部地域>が12.5%であった。(図IV-14-6)

<図IV-14-6>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

